

富士塚

令和3年11月4日 第7号 青梅市立新町中学校 校長 飯島 博之

問題行動調査の結果について

校長 飯島 博之

三、たくましい体をつくろう二、美しい心を育てよう一、すすんで学ぼう

緊急事態宣言が解除となって1か月が経ちました。3年生は、9月29日 (水)から2泊3日で京都・奈良方面の修学旅行に行ってきました。

1年生は、22日(金)に立川以西の青梅線沿線の校外学習、2年生も、 29日(金)に多摩都市モノレール沿線の校外学習に行ってきました。

修学旅行、校外学習ともに事前学習をしっかりと行い、当日は班ごとに協力して行動することができました。

また、30日(土)には、正門のプランターに植え替えボランティアも行われ、学校生活も段々と通常どおりに戻ってきました。

これからは、2月に1年生、2年生のスキー教室、3月に合唱コンクールがあります。これからも低い感染率が維持されて、学校行事が開催できることを願っています。

さて、文部科学省では毎年、「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」を行っています。これは、全国の小・中・高等学校の暴力行為やいじめ、不登校等の状況を調査するものです。先日、全国と東京都の調査結果が公表されましたので簡単にお伝えいたします。

暴力行為やいじめについては、これまでも減少傾向にありましたが、新型コロナウイルスの影響により、児童・生徒の間の物理的な距離が広がったことや学校行事、部活動など様々な活動が制限されたこと。また、年度当初の一斉休校などの影響で令和2年度は大きく減少しています。

その反面、不登校については増加傾向にあります。東京都では平成24年度の不登校出現率2.78%から毎年増加しています。過去五年間の推移をみても、H273.33%、H283.60%、H293.78%、H304.33%、R14.76%、R24.93%と増加が止まらない状況にあります。全国的にも不登校は増加傾向にあり、令和2年度の全国の不登校出現率は4.09%になっています。新町中でも同様に不登校生徒の増加傾向があります。

不登校生徒に対する対応は、青梅市では、青梅市教育相談所(不登校を含む相談機関)、ふれあい 学級(不登校生徒に適切な指導及び助言を行い、在籍校復帰の支援をします)、登校支援室(不登校 生徒を家まで迎えに行ったり、登校の支援を行います)などの機関があります。これらの機関は、 東青梅駅前の青梅センタービルにあります。また、新町中の中でも不登校生徒に対する居場所づく りを行っています。何か不安なことがあれは各種相談機関や学校まで御連絡ください。

- ※ 不登校とは、「何らかの心理的、情緒亭、身体的あるいは社会的要因・背景により、登校しないあるいは したくともできない状況にあるために年間30日以上欠席した者のうち、病気や経済的な理由による者を いたもの」と定義されています。
- ※ 不登校出現率とは、全生徒に対する不登校生徒の割合です。不登校出現率5%であれば、100名の生徒の中に不登校生徒が5名いる割合です。

11月の予定

		باد			
月	火	水	木	金	土・日
1	2	3	4	5	6.7
進路面談(3年生) (始) 期間中は午後カット	復習確認テスト (2年生)	文化の日		⑥カット 朝野委員会	
8	9	10	11	12	13.14
中央委員会	進路面談(3年生) (終) 安全指導				
15	16	17	18	19	20.21
	①学 授業に振替	期末考査 (国・理・美) 給食なし	期末考査 (社・数・技家) 給食なし	期末考查 (英・保体・音) 給食後下校	
22	23	24	25	26	27.28
	勤労感謝の日	新入生保護者会		迢 賽鶴川棟	
29	30	12/1	2	3	4.5
3年生午後カット		全校面談(始) ⑤カット 脊柱側弯検診 (1年)	<u>\$</u> 6カット	①⑥力ット	

[※] 行事予定は現時点のもので、今後変更される場合があります。

令和3年度

新町中学校区のいじめゼロ宣言のスローガンが決まりました。

「 勇気出し 声をかけて いじめ〇 」

※新町小、藤橋小の児童会と新町中生徒会がオンライン会議をして決定しました。